



2023年度

瀬戸132号線1号橋

福山市瀬戸町地内

橋梁修繕工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長 L=2.7m

橋長 L=2.6m

有効幅員 W=2.5m

断面修復工 V=0.04m³

現場打床版工 V=2m³

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（瀬戸132号線1号橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：上下水道局 管路整備課
- ・協議内容：工事に支障となる水道管移設について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第4節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、別紙のいずれかのデザインとする。
- ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026 年（令和8 年）3 月31 日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05. 11. 01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 41 橋梁保全工事 41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
断面修復工	1	式			Y1G032405 レベル3
左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】	1	式			Y1G03240501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない) 修復延べ体積0.1m3未満の場合	1	構造物			S1020043 00 単第0 -0001 表
殻運搬		m3			Y4999 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.04	m3			SPK23040152 00 単第0 -0002 表
殻処分		t			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費 無筋	0.09	t			F0000000001 00
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
床版撤去工	1	式			Y1G032703 レベル3
構造物とりこわし工 (鉄筋構造物)	1	式			Y4999 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00033 00 単第0 -0003 表
殻運搬		m3			Y4999 レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	2	m3			SPK23040152 00 単第0 -0004 表
殻処分		t			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費 有筋					F0000000005 00
	4	t			
現場打床版工					Y1G0327 レベル2
	1	式			
現場打床版工					Y1G032703 レベル3
	1	式			
現場打床版工					Y4999 レベル4
	1	式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設					SPK23040154 00
	2	m3			単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK23040156 00
	3	m2			単第0 -0006 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.04	t			単第0 -0007 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.24	t			単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設型枠 2100用 LSフォーム相当品	6	枚			F0000000003 00
床版受台工	1	式			Y1G0327 レベル2
床版受台工	1	式			Y1G032703 レベル3
床版受台工	1	式			Y4999 レベル4
調整コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			SPK23040154 00 単第0 -0009 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK23040156 00 単第0 -0010 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.002	t			SS000099 00 単第0 -0011 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ200mm以上400mm以下	5	孔			SPK23040118 00 単第0 -0012 表
ゴム支承 SBR t=20mm	1	m2			F0000000002 00

本工事費 内訳表

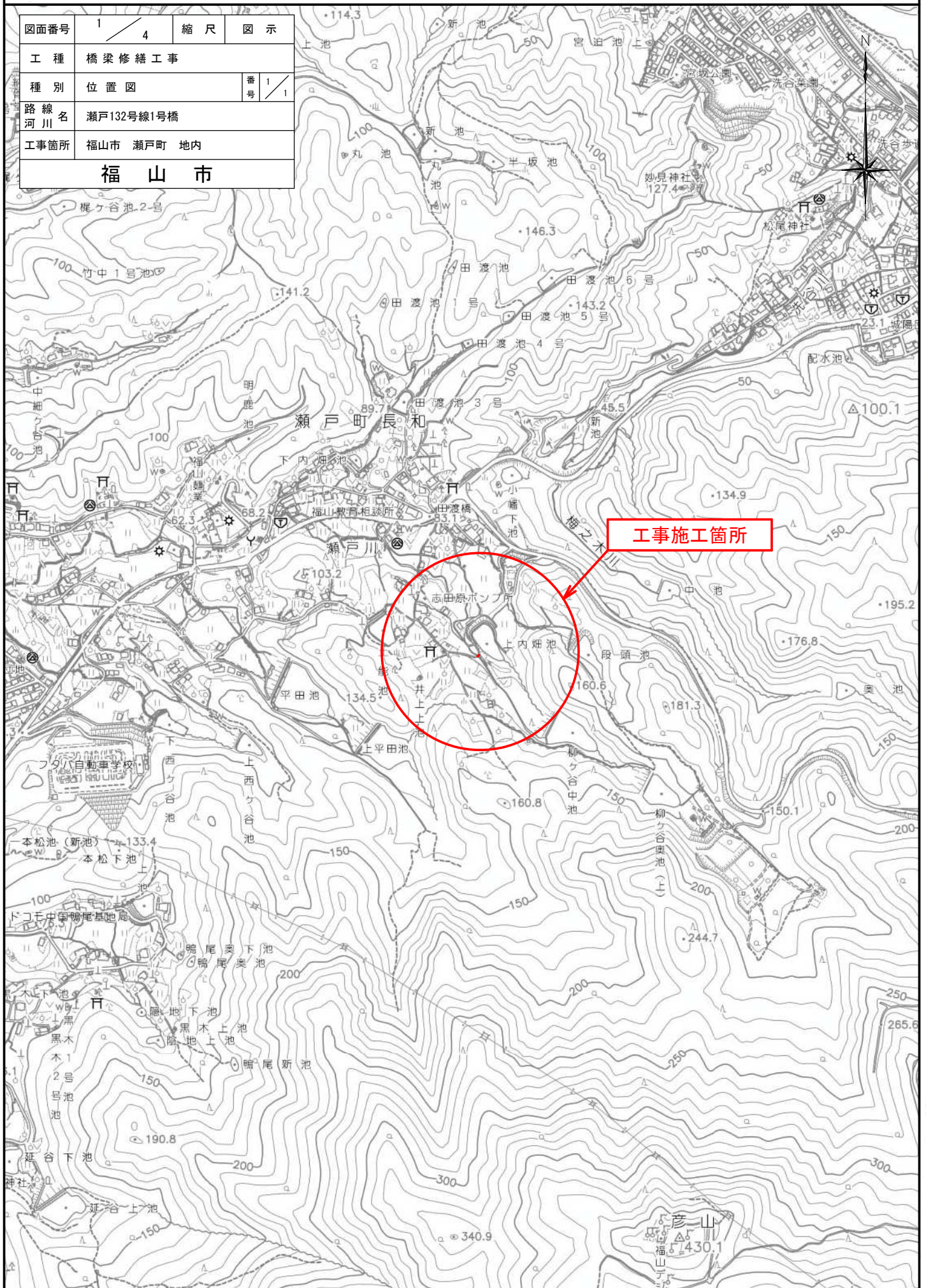
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1G0328 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G032821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03282101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	6	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事費計 **					

位置図 S=1/10,000

図面番号	1 / 4	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	位置図	番号	1 / 1
路線名	瀬戸132号線1号橋		
河川名	瀬戸川		
工事箇所	福山市 瀬戸町 地内		
福山市			



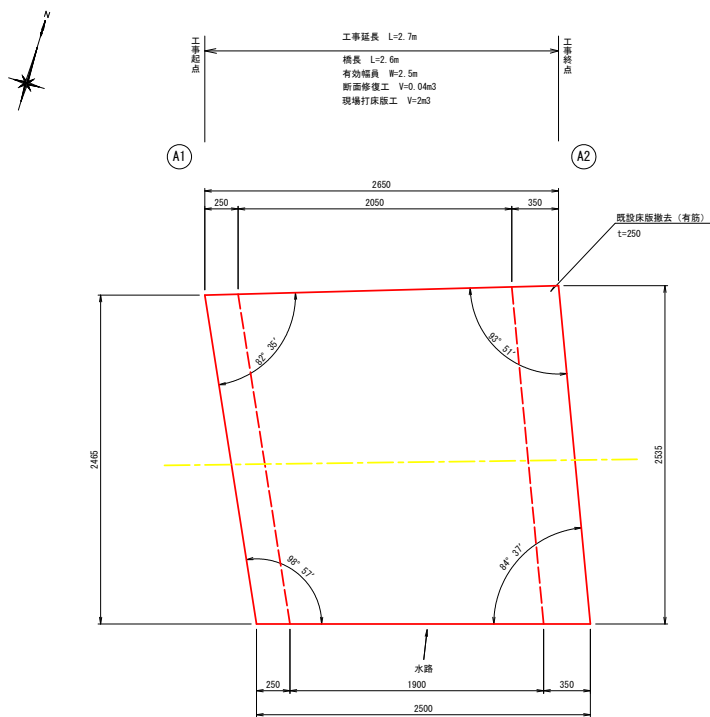
図面番号	2 / 4	縮尺	図示
工程	橋梁修繕工事		
種別	一般図 (その1)	番号	1 / 1
路線川名	瀬戸132号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

瀬戸132号線1号橋 一般図 S = 1:20

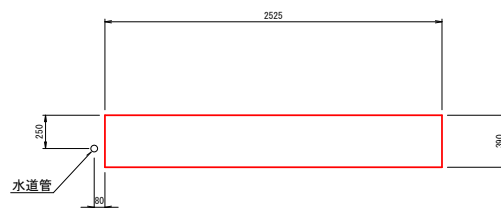
この図面は縮小しています: A1-A3



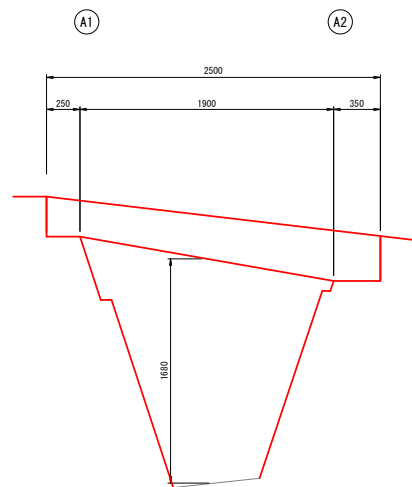
平面図



断面図



側面図

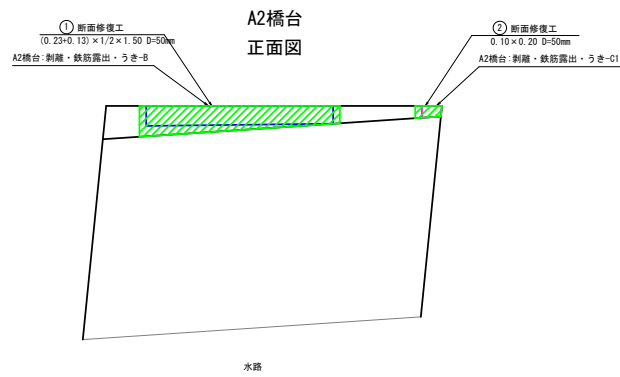
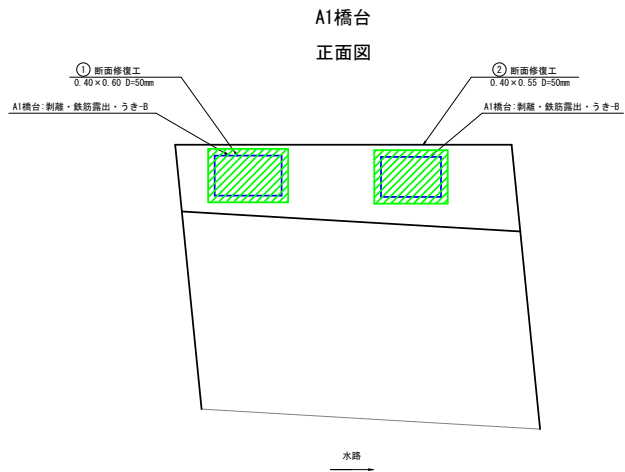


図面番号	3 / 4	縮尺	図示
工程	橋梁修繕工事		
種別	補修図	番号	1 / 1
路線名	瀬戸132号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

瀬戸132号線1号橋 補修図

S = 1:20

この図面は縮小しています：A1→A3



注記) 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認の後施工を行うこと。

床版工は、掛替を行うため補修数量を計上しない。

凡例

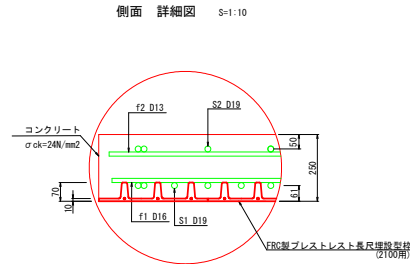
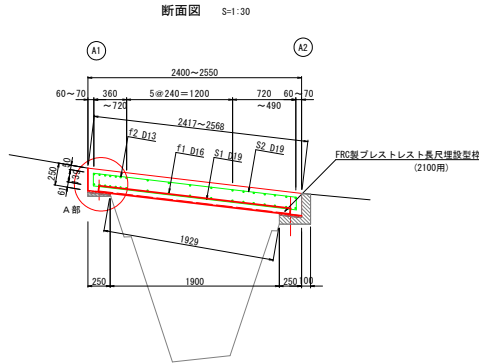
	長さ (m)	ひびわれ埋入工 0.2mm径φ<0.5mm
	長さ (m)	ひびわれ埋入工 0.5mm径φ<1.0mm
	長さ (m)	ひびわれ実施工
	断面修復工	断面 x L (m) D (mm)
	断面修復	断面 x L (m)
	矢張り	L (m)
	アスファルト舗装	断面 x L (m)

図面番号	4 / 4	縮尺	図示
工程	橋梁修繕工事		
種別	補修詳細図	番号	1 / 1
路線名	瀬戸132号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		

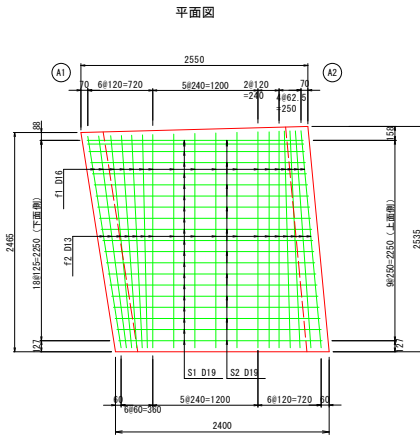
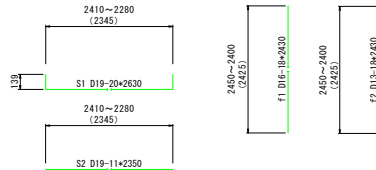
瀬戸132号線1号橋 補修詳細図

現場打床版工構造図 T-6 横断 水路幅1900~2050

この図面は縮小しています：A1→A3

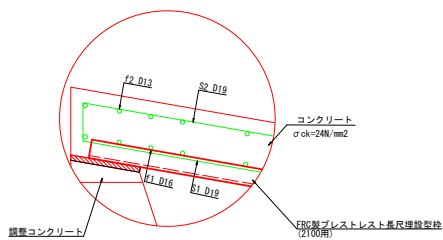


鉄筋加工



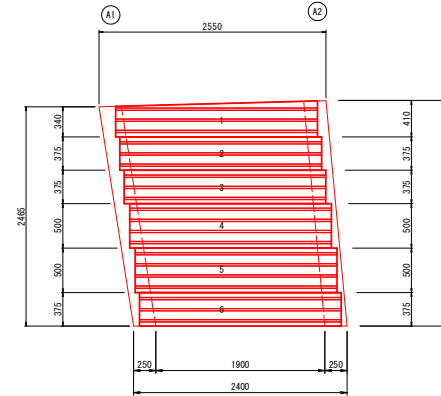
※S1・F1は下面、S2・F2は上面の鉄筋を示す。

A部 拡大図 S=1:10



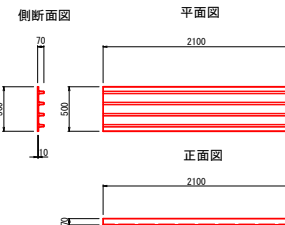
※埋設型枠が浮かないように埋設型枠の下を間詰してください。

FRC製プレストレスト長尺埋設型枠 敷設平面図 S=1:30

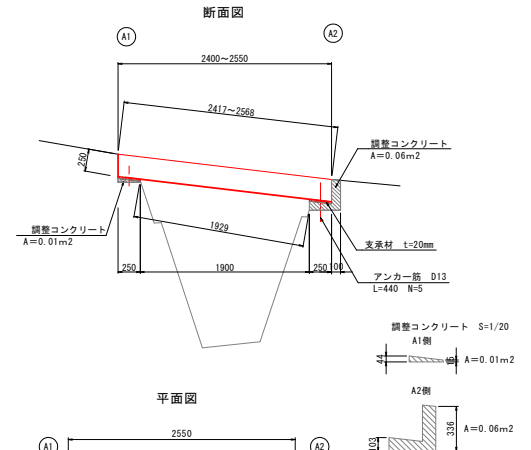


※現場寸法を確認後、現場加工してください。
※リブ部が3本以上残るよう現場加工してください。

FRC製プレストレスト長尺埋設型枠 製品図



床版受台工構造図 S=1:30



種別	摘要	計算式	数量	1ヶ所当り	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	$0.25 \times (2.417+2.568) \times 1/2 \times (2.465+2.535) \times 1/2$	1.56		m ³
型枠		$0.25 \times (2.465+2.535) + 0.25 \times (2.417+2.568)$	2.50		m ²
鉄筋 (SD345)	S1 D19	$2.63 \times 20 \times 2.25$	118.4		kg
	F1 D16	$2.43 \times 18 \times 1.56$	68.2		kg
	S2 D19	$2.35 \times 11 \times 2.25$	58.2		kg
	F2 D13	$2.43 \times 18 \times 0.995$	43.5		kg
FRC製プレストレスト長尺埋設型枠	2100用		6.00	枚	

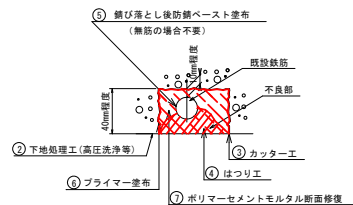
※FRC製プレストレスト長尺埋設型枠は使用枚数です。

断面修復工

施工フロー

1. 調査工-準備工
- ↓
2. 高圧水洗浄工
- ↓
3. 断面欠損部処理 カッター工
- ↓
4. 断面欠損部処理 はつり工
- ↓
5. 鉄筋の錆落とし、防錆ペースト塗布
- ↓
6. プライマー塗布
- ↓
7. ポリマーセメントモルタル断面修復
- ↓
8. 完了

断面修復工 (欠損部) 標準図



〔注記〕 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認の後施工を行うこと。

床版工は、掛替を行うため補修数量を計上しない。

* 配筋方法・桁掛長及びアンカー筋は、「土木工事設計マニュアル 平成29年4月 中国地方整備局」参照

参 考 图 书

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0002 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40%

材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,687.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 E=1	Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)		B=1 D=56	機械積込 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

SDT00033

単第0 -0003 表

頁0 -0010

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0004 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40%

材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,284.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=2 E=1 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=56 機械積込 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0005 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

39.66%

材料構成比: 60.34%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,317.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	23.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	60.34%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0006 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,890.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

調整コンクリート

SPK23040154

単第0 -0009 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

49.95%

材料構成比: 50.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

32,631.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	50.05%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0010 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

単第0 -0012 表

削孔深さ200mm以上400mm以下

1

孔 当り

機械構成比: 2.21% 労務構成比: 95.42%

材料構成比: 2.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

907.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.04%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38~40mm	0.73%		電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.90%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

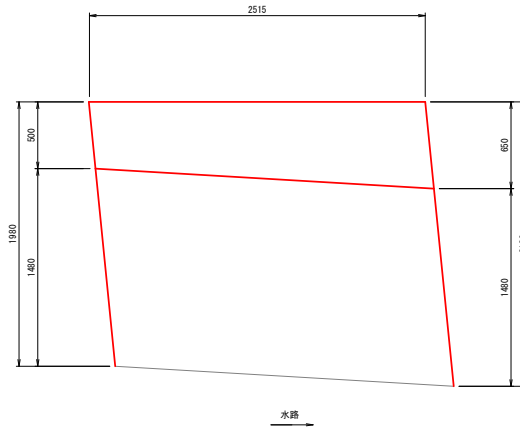
図面番号	1 / 3	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	一般図 (参考図)	番号	1 / 1
路線名	瀬戸132号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

瀬戸132号線1号橋 一般図 (参考図) S = 1:20

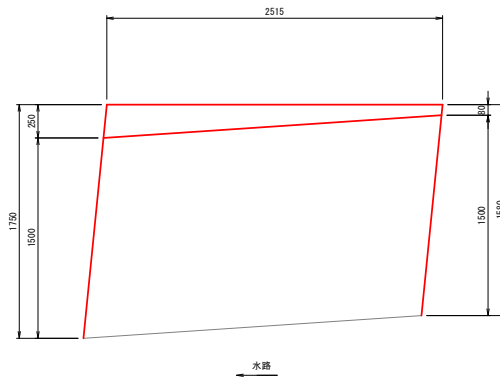
この図面は縮小しています: A1-A3



A1橋台
正面



A2橋台
正面



図面番号	2 / 3	縮尺	図示
工程	橋梁修繕工事		
種別	損傷図 (参考図)	番号	1 / 2
路線名	瀬戸132号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

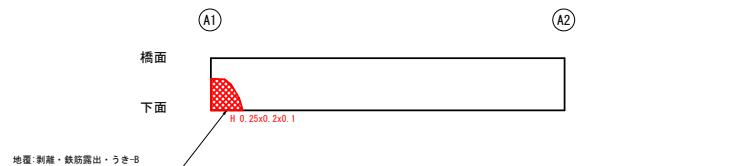
瀬戸132号線1号橋 損傷図 (参考図) S = 1:20

凡例

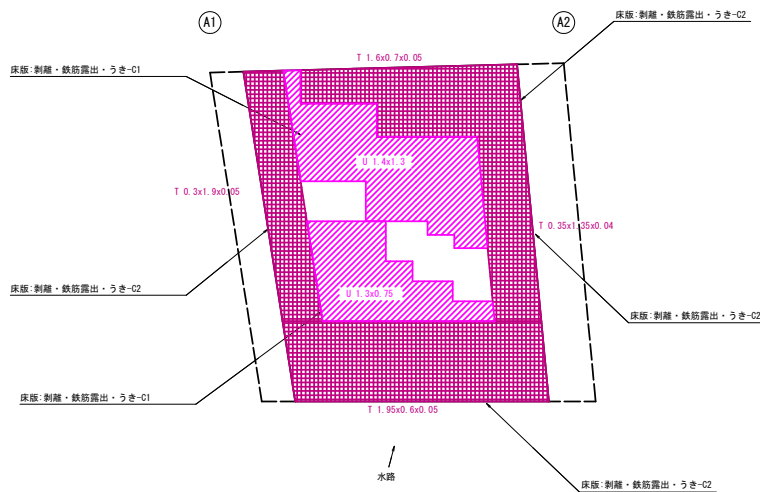
表示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.2mm以上0.5mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.5mm以上1.0mm未満)
	ひびわれ (開口幅1.0mm以上)
	剝離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滲水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修跡

この図面は縮小しています：A1→A3

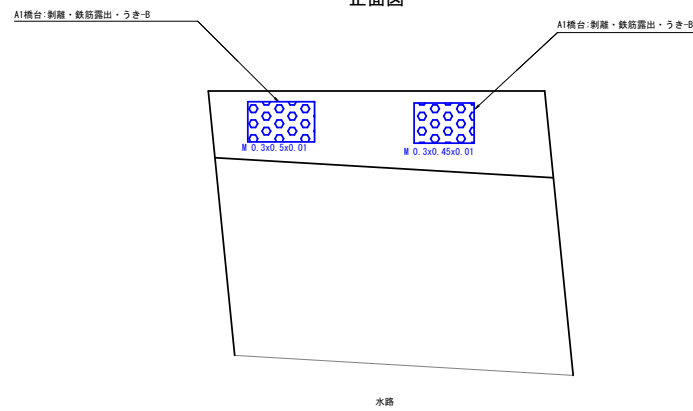
側面 (下流側)



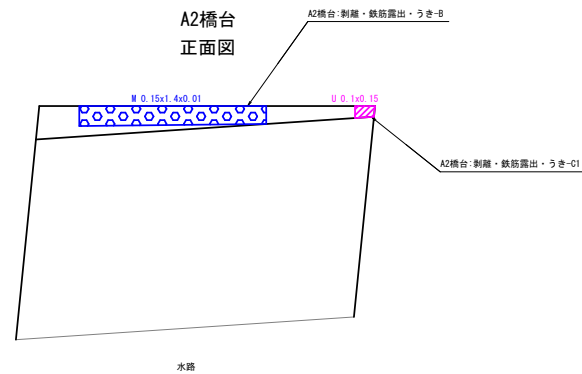
桁下面
平面図



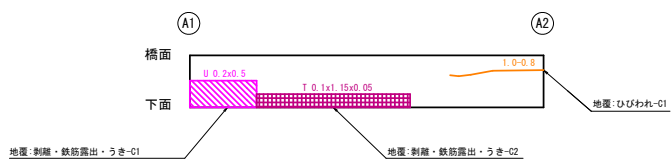
A1橋台
正面図



A2橋台
正面図



側面 (上流側)



図面番号	3 / 3	縮尺	図示
工程	橋梁修繕工事		
種別	損傷図 (参考図)	番号	2 / 2
路線名	瀬戸132号線1号橋		
工事箇所	福山市瀬戸町地内		
福山市			

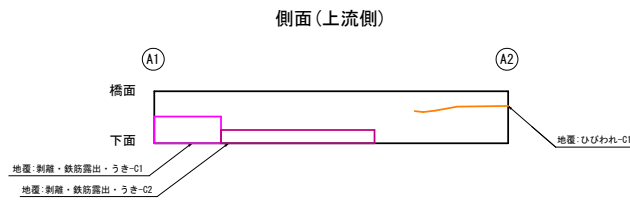
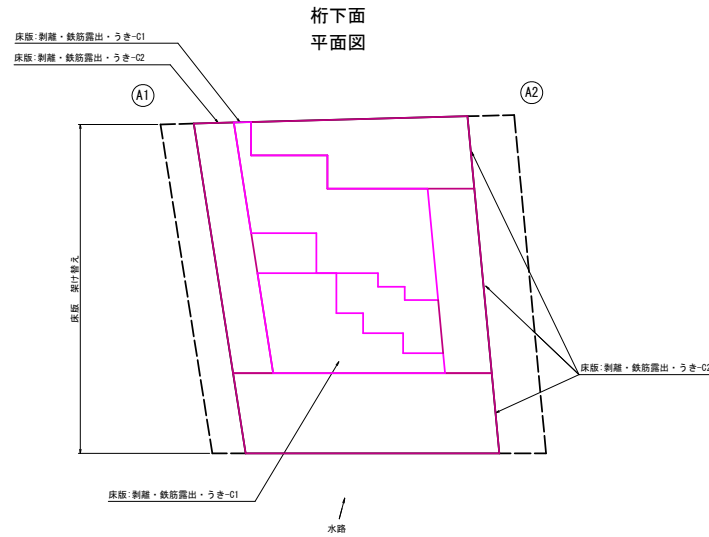
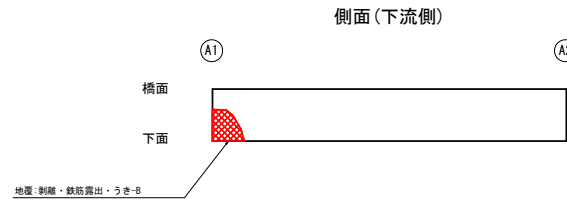
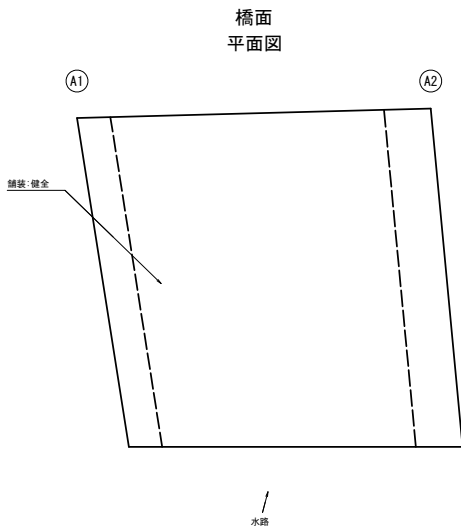
この図面は縮小しています：A1-A3



瀬戸132号線1号橋 損傷図 (参考図) S = 1:20

凡例

表示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ (開口幅0.2mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.2mm以上0.5mm未満)
	ひびわれ (開口幅0.5mm以上1.0mm未満)
	ひびわれ (開口幅1.0mm以上)
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滲水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修跡



数量総括表

費目・工種・施工名称など	算出過程	単位	計算数量	計上数量	摘要
橋梁保全工事					
橋梁補修工					
断面修復工					
左官工法		構造物	1.0	1	
ポリマーセメントモルタル	$0.4 \times 0.6 \times 0.05 + 0.4 \times 0.55 \times 0.05 + (0.23 + 0.13) \times 1/2 \times 1.5 \times 0.05 + 0.1 \times 0.2 \times 0.05$	m3	0.04	0.04	
殻運搬		m3	0.04	0.04	
殻処分	0.04×2.35	t	0.09	0.09	
構造物撤去工					
床版撤去工					
構造物とりこわし工	$(2.650 + 2.500) / 2 \times (2.465 + 2.535) / 2 \times 0.25$	m3	1.6	2	
殻運搬		m3	1.6	2	
殻処分	1.6×2.5	t	4.0	4	
現場打床版工					
現場打床版工					
コンクリート	現場打床版工 数量表より	m3	1.6	2	
型枠	現場打床版工 数量表より	m2	2.5	3	
鉄筋工	現場打床版工 数量表より	t	0.044	0.04	D13
鉄筋工	現場打床版工 数量表より	t	0.244	0.24	D16~25
埋設型枠(LSフォーム相当品)	現場打床版工 数量表より	枚	6.0	6	
床版受台工					
床版受台工					
コンクリート	$0.01 \times 2.465 + 0.06 \times 2.535$	m3	0.18	0.2	小型構造物
型枠	$2.465 \times (0.044 + 0.015) + 0.01 \times 2 + 2.535 \times (0.103 + 0.336) + 0.06 \times 2$	m2	1.4	1	小型構造物
鉄筋工	$0.44 \times 5 \times 0.995$	t	0.002	0.002	アンカー筋 D13
削孔	床版受台工構造図より	孔	5.0	5	
支承材	$0.25 \times (2.465 + 2.535)$	m2	1.3	1	